

2012年4月1日から2023年6月30日までに NST介入(栄養サポートチーム)を受けられた方及びご家族の方へ

「NST 検討症例における栄養学的指標と炎症反応との関連性の検討」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学附属病院 栄養部 管理栄養士 岡本和之
研究分担者 川崎医科大学 消化器外科学 特任教授 藤原由規
川崎医科大学附属病院 栄養部 部長 遠藤陽子
川崎医科大学附属病院 栄養部 管理栄養士 井上幸香
川崎医科大学附属病院 栄養部 管理栄養士 末藤世奈

1. 研究の概要

NSTで介入されている方は術前・術後の方も多く、術後合併症予防の目的で短期間での栄養状態改善が求められます。しかしながら、介入前の炎症反応が高値である症例では、十分な栄養が確保されているにもかかわらず栄養状態の改善が見込めないことが多くあります。この点に着目し今回、介入前の種々の栄養学的指標と炎症反応の関連性を検討し、本研究により、手術予定の方に対して、評価する栄養指標及び効果的な栄養管理、栄養補給について検討します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2012年4月1日から2023年6月30日までにNST介入後に手術を行った方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2026年3月31日

3) 研究方法

2015年1月1日から2023年1月31日の間に当院においてNST介入を受けられた方で、NST介入時・終了時の栄養指標と炎症反応との関連性について検討します。

4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、原疾患、合併症、手術術式、臨床経過、血液検査データ、身体計測等

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学附属病院栄養部内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2025年12月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<お問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 栄養部

氏名：岡本 和之

電話：086-462-1111 内線 22120（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-464-1172

E-mail：eiyou@med.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。